

～複雑な原価計算の効率化と社内の情報共有で作業の時短に成功～

企業情報

【代表者】代表取締役 我謝 孟当幸
【住所】西原町字小那覇1491番地
【従業員】40名
【業種】仮施工・基礎工事・資材販売等
【資本金】3,200万円

- 沖縄県西原町において、仮施工・基礎工事・資材販売・仮設鋼材リースを手がける企業
- 「専門知識」と「豊富な経験」を活かし、地域社会へ貢献を目指す

■システム導入までの経緯

同社は社員40名の企業で、工事以外にも鋼材のリース、加工、販売等手広く扱っており、正確な原価を出すのに時間が掛かっていた。また、エクセルや市販のソフトを使って作られたそれらの原稿は、別部署（経理部）が使用するには、再度入力する必要があり、時間のかかる作業であった為、社員の負担が大きく効率化を図る必要があった。

■原価計算システムの導入と情報共有化

これまでは、工事原価計算の中には材料費の他にも、土木建築、山留仮設工事、杭工事とそれらに対してさまざまな作業単位があり、更に工事が長期間となることも多く、原価計算が複雑だった。平成28年の原価計算システム導入により、材料費、人件費、工事費等の原価を正確に短時間で出せるようになり、お客様の問い合わせに対し素早く対応可能になった。また、同システムの一部である各部署間での情報共有化によりデータ共有が可能となった為、経理部で3日かかっていた再入力の作業が無くなり、社員は別の作業に集中できるようになった。



株式会社大興鋼業



工事現場